

平成 17 年 2 月 24 日

世界最先端の IT 国家に向けての「政策パッケージ」について東京海上日動火災保険
石原 邦夫

誠に申し訳ございませんが、今回は所用にて出席することができませんので、書面にて意見を提出させていただきます。

世界最先端の IT 国家になるという目標に向けて、特に重要度の高い分野・項目に焦点を絞った政策パッケージを決定することは有意義であり、当本部のリーダーシップの下、強力に推進すべきと考えます。以下、特に重要と考えております事項に絞って所見を述べさせていただきます。

1. 行政サービス関連

予算の規模や影響度から電子政府・電子自治体に関するものが最重要と考えられますところ、その利活用の促進に向けて、既に電子化された多くの申請・届出手続の中で、特に重要度・優先度が高いと思われる手続に重点を置くとの方針に賛成です。また折角構築したシステムや制度の具体的な利用を促す上で手数料の軽減など目に見えるインセンティブの付与の意義も大きいと思います。是非、このお取り組みについて積極的な広報による周知徹底を十分に図っていただくとともに、利用者の意見や要望を聴取の上、その声を反映し、タイムリーな改善努力につなげていただきたいと思います。

加えて経済界からの要望が強い項目の事例として、輸出入・港湾関連諸手続の最適化と ITS の高度化の2点を挙げさせていただきます。いずれも本パッケージにお取り上げいただいておりますが、複数の府省に関連する重要案件であり、関係府省の密接な連携の下に推進いただきたいと存じます。

輸出入・港湾諸手続の関連諸手続の最適化については、現在、関係府省連絡会議などの場で、お取り組みいただく中、FAL 条約の批准に関連する事項や船舶の入出港手続等に関して前進しており、関係府省のご尽力に感謝申し上げます。今後は、それらに併せ、本パッケージにもあるように、輸出入貨物の手続きなど FAL 条約の対象から外れる手続の簡素化の推進、および真のワンストップサービスを実現する次世代シングルウィンドウシステムの構築のための業務の最適化を踏まえたシステムの最適化計画の策定と具体的な運用スケジュールの設定を希望しております。

また ITS の高度化は、交通事故の削減や事故後の救命率の向上等を図り、安心で安全な国民生活を実現するための重要な取り組みであり、これまで以上に産官学が連携し、強力な体制で推進いただきたいと考えます。

2. 高度情報通信人材の育成

携帯電話や自動車など様々な製品にソフトウェアが組み込まれ、今や情報システムが社会インフラとなっている現状に鑑み、21 世紀も日本経済が国際競争力を維持・向上し続けるためには、高度な情報通信技術を身につけた技術者の育成が不可欠です。しかし現在、日本の大学には情報工学を体系的に学び学生に指導を行える教官が不足しており、企業のニーズに合致した情報通信人材が育成されていない面があります。各企業は OJT 等により対処している現実にはありますが、大学等高等教育機関においても、企業でその成果を実践しうる基礎的な能力・スキルを身につけた人材を育成していただきたいと存じます。また、それを行う上では政府、教育機関、産業界が目指すべき目標を共有し相互に連携して取り組みを進める必要があると考えます。具体的には、わが国の大学に、海外の技術者や研究者等をより積極的に受け入れ、その知見を十分に活用して教育カリキュラムを再編するとともに、学生をより長期間企業に派遣して実務を経験させられるようインターンシップ制度を充実させるなど、大学や大学院における情報工学教育のあり方を時代の要請に合せて改定いただき、産業界のニーズに合致した人材を育成していただきたいと思います。日本経団連におきましても、企業が求める人材の育成方策を検討しておりますが、政府におかれましても、大学等における産学官連携の取り組みに対するご支援をいただきますようお願い申し上げます。

以上